

頑張れ！啓明同窓生！！

風そよぐさわやかな秋のおとずれです。同窓生の皆様にはお元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今回は兵庫県播磨高校で司書をされている、2003年度卒業の56回生、岩崎東里さんを紹介いたします。



私にとって、啓明で過ごした6年間は宝物。毎日がとっても楽しく充実していました。片道約2時間の通学も苦に思ったことはなく、啓明での学びを通して、かけがえのない友と「あなたならできる、やってみなさい」といつも背中を押して下さった先生方の支えがあったからこそ、今度は自分がその学びを生徒たちに伝え、一人ひとりに寄り添った図書館活動を目指したいと思いました。一度は図書館での仕事を諦めましたが、やっぱり諦めることができず、再挑戦しました。今は兵庫県播磨高等学校で図書館司書として、生徒と共に成長できる図書館をコンセプトに試行錯誤の毎日です。いつでも気軽に利用してもらえる空間を大切に、苦しい時や悲しい時こそ、本を読んでほしいと呼びかけています。それと同時に、まだまだ勉強不足のため、3年前から学校図書館問題研究会での学びを活かしながら、他の学校図書館見学やブックトークなどの「技」の習得に向けて取り組んでいます。

先日、学校図書館研究大会で嶺坂尚先生と分科会の提案者として発表させていただき、偶然の出会いに母校とのつながりを再発見することができ、とっても嬉しかったです。同窓生の皆さん、様々な場面で大活躍の母校の姿をこれからも一緒に見守り続けましょう。

岩崎 東里